

平成25年度予算編成方針

平成25年度の予算編成にあたっては、市職員全員が本市を取り巻く極めて厳しい現状を改めて認識した上で、次に掲げる基本方針に沿って取り組むものとする。

(1) 第4次総合計画の推進

基本構想に掲げる都市の将来像「市民が育む世界の古都奈良～豊かな自然と活力あふれるまち～」の実現を目指し、まちづくりの基本方向に沿って、実施計画に基づく各種の施策の推進を図ること。

(2) 行財政改革実施計画の実行

社会保障関係費の増加や第3セクター等改革推進債の償還などにより、35億円の財源不足が見込まれ、この収支不足を解消するために、施策の見直しと併せて受益者負担の見直し等行財政改革実施計画を着実に実行すること。

(3) 全施策の徹底した見直し

全施策を事業費だけでなく人員等も含めたフルコストの視点から徹底的に点検し、慣例や従来が発想にとらわれることなく制度改正や廃止も含めた抜本的な経費見直しを実施すること。

(4) 財源の確保（ペイアズユーゴー原則）

新規施策の立案や既存施策を拡大する場合は、他施策の廃止や歳出削減による財源捻出、歳入面での新規の補助金の獲得等による財源確保を原則として予算を構築すること。

(5) 部内マネジメントの徹底

各部において、部長のリーダーシップのもと各施策を精査し、限られた財源を有効に活用するため、施策の選択と集中により最少の経費で最大の効果をあげる事業展開を図ること。

以上の方針に基づき、各経費の見積りに当たっては、別途指示する予算編成要領により精査した上で行うものとする。